

農産物の環境負荷低減の見える化の取組について

令和7年3月

農林水産省

みどりの食料システム戦略グループ

地球環境対策室

農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」

- **みどりの食料システム戦略**に基づき、消費者の選択に資する環境負荷低減の取組の「見える化」を進めます。
- 化学肥料・化学農薬や化石燃料の使用量、バイオ炭の施用量、水田の水管理などの栽培情報を用い、**定量的に温室効果ガスの排出と吸収を算定し、削減への貢献の度合いに応じ星の数で分かりやすく表示**します。
- 米については、**生物多様性保全**の取組の得点に応じて評価し、温室効果ガスの削減貢献と合わせて等級表示できます。
- 農産物等にラベル表示するための基本的な考え方と、算定・表示の手順を整理したガイドラインを策定し、令和6年3月に「見える化」の本格運用を開始しました。（登録番号付与730件、販売店舗等1,004か所 令和7年2月末時点）
- 生産者・事業者に対する算定支援や販売資材の提供を引き続き実施するとともに、「見える化」した農産物が優先的に選択されるよう、**各種調達基準への位置づけや消費者の購買意欲を高めるための民間ポイントとの連携**を検討します。

詳しくは
農林水産省HPへ



温室効果ガス削減への貢献

栽培情報を用い、生産時の温室効果ガス排出量を試算し、地域の慣行栽培と比較した削減貢献率を算定。

$$100\% - \frac{\text{対象生産者の栽培方法での排出量(品目別)}}{\text{地域の標準的栽培方法での排出量(品目別)}} = \text{削減貢献率(\%)}$$

排出(農薬、肥料、燃料等) - 吸収(バイオ炭等)

★ : 削減貢献率5%以上
★★ : // 10%以上
★★★ : // 20%以上



見る × 選べる
みえるらべる

生物多様性保全への配慮

※米に限る

<取組一覧>

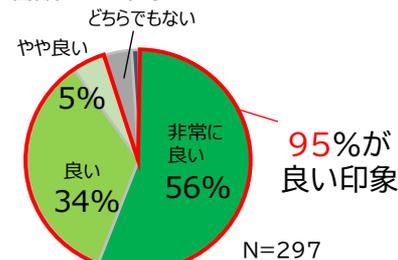
化学農薬・化学肥料の不使用	2点
化学農薬・化学肥料の低減(5割以上10割未満)	1点
冬期湛水	1点
中干し延期または中止	1点
江の設置等	1点
魚類の保護	1点
畦畔管理	1点

★ : 取組の得点1点
★★ : // 2点
★★★ : // 3点以上

消費者へのわかりやすい表示

【令和4年度・令和5年度 実証より】

店舗への印象



取組者からは、

- ・既存の栽培データで簡単に算定ができた
- ・ラベルを付けたことで売上が伸びたとの声。

令和6年3月からの本格運用以降、
● 登録番号付与**730件**
● 販売店舗等**1,004**か所
(令和7年2月末時点)

対象品目：23品目

米、トマト(露地・施設)、キュウリ(露地・施設)、なす(露地・施設)、ほうれん草、白ねぎ、玉ねぎ、白菜、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、ミニトマト(施設)、いちご(施設)、リンゴ、温州みかん(露地・施設)、ぶどう(露地・施設)、日本なし、もも、ばれいしょ、かんしょ、茶

※括弧書きがないものは全て露地のみ

みえるらべるの広がり

○ 全国各地の小売店等において、みえるらべるを表示した農産物等の販売が広がっている。

マックスバリュ（北海道、岩手、愛知、沖縄）：スーパー

・北海道の店舗で**玉ねぎ**、岩手県の店舗で**ミニトマト**、**かんしょ**、愛知県の店舗で**なす**、沖縄県の店舗で**きゅうり**を販売。



ドン・キホーテ（沖縄）：ディスカウントストア

・化学農薬・化学肥料不使用で栽培された**きゅうり**を販売。



イオン東北（岩手）：スーパー

・化学農薬の使用を最小限に栽培された**ミニトマト**、**かんしょ**を販売。



エレナ（長崎、佐賀）：スーパー

・意欲ある地域の若手農業者が「見える化」に取り組む。
・緑肥の投入など環境に配慮して栽培された**キャベツ**、**にんじん**を使用した千切りキャベツ、ミックスサラダを販売。



グリーンコープ生協（九州、広島、山口）：宅配

・化学肥料不使用で栽培された**白ねぎ**を販売。

神明（全国）：米穀卸売

・化学農薬・化学肥料の使用低減や生物多様性保全に取り組む、JAみやぎ登米、JAたじまの**米**を全国のイオン等で販売。



秋田県立増田高等学校（秋田）：学校

・生徒が環境に配慮して育てた**米**でGHG削減貢献・生物多様性保全の両方で星3つを取得。
・校内や地域イベントのほか、令和6年11月に東京・大丸の催事において生徒自らが対面販売。



道北アークス（北海道）：スーパー

・環境に配慮して栽培した**白ねぎ**、**玉ねぎ**で「見える化」に取り組み、販売。



イオン北海道（北海道）：スーパー

・北海道内のイオン全店舗において、化学農薬・化学肥料を減らし、緑肥を投入して栽培された**玉ねぎ**を販売。



マイヤ（岩手、宮城）：スーパー

・化学肥料不使用で栽培された**かんしょ**、**ばれいしょ**、**白ねぎ**、**大根**を販売。



さとふる（Webサイト）：ふるさと納税

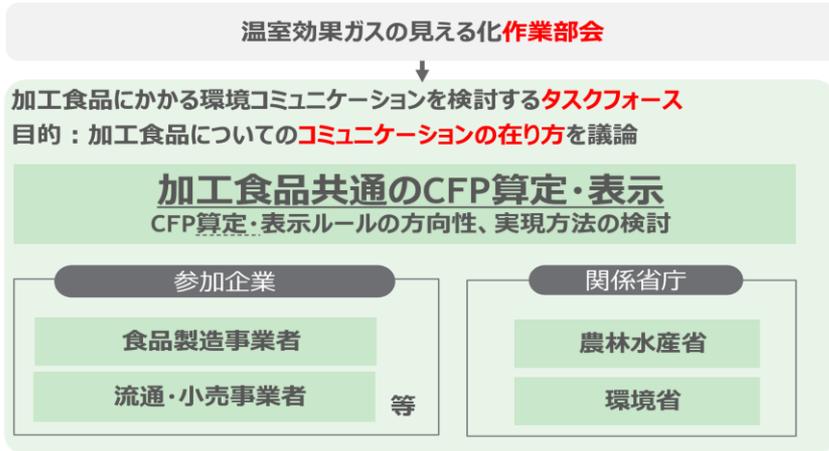
・令和6年12月より、**米**・**野菜**等の「見える化」農産物の返礼品を紹介する特集ページを公開。
・特集ページには、みえるらべるや「見える化」の取組の説明を掲載。



フードサプライチェーンにおける脱炭素化の「見える化」の推進

- ▶ フードサプライチェーン全体での脱炭素化の実践と、その「見える化」を進めるため官民で食品産業における取組について議論。
- ▶ 農林水産省では、令和5年度に加工食品共通のCFP（カーボンフットプリント）算定ガイド案の妥当性の確認、課題の抽出のための実証を行い、**算定ガイド案と実証結果を公表（令和6年8月）**。
- ▶ 加工食品共通のCFP算定・表示ルールの方角性、実現方法について、引き続き官民で検討し、算定ガイドをとりまとめ。

・官民での協議体



官民の協議体で提案された加工食品共通の算定ルールのあり方

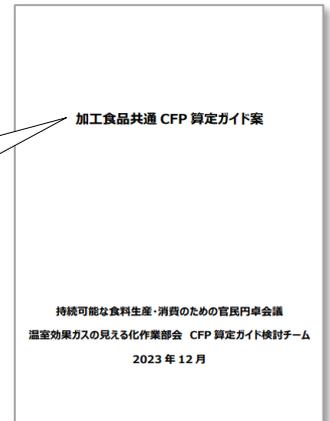
- ・小規模な事業者にも分かりやすく、取り組みやすいルールとすること
- ・なるべく**低コストかつシンプル**なアプローチであること
- ・カーボンフットプリントガイドラインなど、国内/国際的なルールに整合していること

・加工食品共通のCFP算定ガイド案

食品関連事業者を中心に、CFP算定を行う際に参照できる定義や考え方を業界の自主算定ルールとしてまとめたもの

ポイント

- ・算定単位・粒度
- ・ライフサイクルステージ・対象プロセス
- ・カットオフの考え方
- ・1次データ、2次データの取扱い等を規定



・CFP算定実証

令和5年度に算定実証を行い、ガイド案の妥当性を確認し、課題等を抽出。令和6年度も継続して実施（R6.12-R7.2）。

参加企業 (五十音順)	イオン株式会社	カゴメ株式会社	株式会社日清製粉ウエルナ	ハナマルキ株式会社	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
商品名	トップバリュベストブライス かに風味かまぼこフレーク	カゴメトマトジュース 食塩無添加 720mlPET	日清フラワーおチャック付 1kg	ハナマルキ ころしめそ 750g	キレートレモンWレモン 500mlPET
製品名称	魚肉ねり製品	トマトジュース（濃縮トマト還元）	小麦粉	米みそ	15%レモン果汁入り飲料（炭酸ガス入り）
製品イメージ					

詳しくはこちらをご参照ください。



※CFPとは・・・製品やサービスの原材料調達から廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出されるGHGの排出量をCO2排出量に換算したものと